



## 佐治中学校同窓会「柏会」総会

▽とき 6月23日

▽ところ 佐治町コミュニテ

イセンター(鳥取

市佐治町)

柏会かしわは佐治中学校同窓会で、平成16年に再建され21年目を迎えました。佐治中学校は用瀬中学校と統合し、千代南中学校が開校して10年を迎えました。子どもたちが通学する姿はかわいく、若い力に元気をもらっています。柏会は70、80代の先輩が元気で後輩を引っ張ってくれ、資源回収の収益で微力ながら保育園、小学校、中学校に学校支援費を贈っています。活動の中でメンバーも年代を超えた交流ができ、楽しく活動しています。

(記・山口るり子)

2023年7月22日(土)日本海新聞「楽しい仲間」に掲載

鏡・佐治八話  
埋もれた歴史発掘  
⑧

バレーボールというスポーツが最も注目され、人気があったのは昭和40年代だろう。その出発点となったのが1964(昭和39)年、東京オリンピックでの日本女子チームの優勝だった。このチームは、「東洋の魔女」と呼ばれた。女子バレーが人気、実力共に最盛期のこの時期、1968年と69年の2カ年間、佐治中学校女子バレー部が鳥取県内の強豪校だったことは、今では信じられない気がする。68年、中学女子バレーは9人制としては最後の年になる。このチームは八頭郡大会と鳥取県大会で優勝。1県1校が出場した中国大

鳥取県一の佐治中女子バレー部

教えられた「やればできる」



夜遅くまで練習に打ち込む佐治中学校の生徒たち＝1968年

会(広島)に出場し、広島代表に2対1で惜敗している。次の年から中学女子バレーは6人制になったのだが、この年も八頭郡大会で優勝。連覇をかけた鳥取県大会では決勝で敗れ準優勝となっている。この2年間、佐治中女子バレー部で活躍した選手の中には、高校総体、国体に出場した選手、実業団チームに加入した選手さえいたことは特筆すべきことだろう。この2年間チームを率いた下田守輝教諭(鳥取市佐治町刈地)に後年聞いたことがある。「やればできるといふことを生徒に教えてもらった」と。西尾正之(鳥取市佐治町津無)(おわり)